

2026年度「社会共生実習」追加募集プロジェクト一覧

①地域エンパワねっと・大津中央

担当者 脇田 健一



大津市の中心市街地(中央学区を中心としてエリア)の関係者の皆さんとのコラボを通じて、まちづくりの活動を実地に学びます。地域の課題を関係者の皆さんとともに学生自身が見つげ出し、その課題解決に向けて活動します。



②農福連携で地域をつなぐ

ー「地域で誰もがいきいきと暮らせる共生社会に向けて」

担当者 坂本 清彦



障がい者、高齢者、生活困窮者らが農業に携わる「農福連携」を通じて多様な人々が地域社会とつながり、いきいきと暮らせる共生社会の実現に向けた課題発見、解決のための企画・実践をめざします。



③お寺の可能性を引き出そう！

ー社会におけるお寺の役割を考えるー

担当者 猪瀬 優理



いまお寺では、仏教に関わりがない人も参画して、地域の居場所やつながりをつくる活動が行われています。そうしたお寺の社会活動に参加しながら、地域におけるお寺の役割と可能性を考えます。



<「社会共生実習」公式Webサイト・SNS一覧>



社会共生実習
Webサイト



社会共生実習
X



社会共生実習
Instagram



社会共生実習
Facebook

社会学部には社会共生実習がある

これが **ラストチャンス!** 大きな1歩を踏み出そう

【応募方法】

期 間：**3月19日(木)9:00~23日(月)12:00**

手続方法：3月19日(木)から掲載されるポータルサイトのアンケート
【2026年度「社会共生実習」追加募集について】にて、希望プロジェクトの志望動機など、必要項目を回答してください。

結果発表：担当教員による選考後、受講が許可された場合は、3月27日(金)に最終履修登録のWEB画面上で「確定」として表示されます。
追って、第1回授業の詳細がポータルサイトのお知らせに掲載されるので、必ず確認してください。

※受講決定後は取り消しできません。ご注意ください。

※本実習は、土・日・祝日及び休業期間の実習を伴うことがあります。
『2026年度「社会共生実習」プロジェクト紹介冊子』を熟読し、課外活動等を考慮した上で登録してください。



2026年度募集要項/
プロジェクト紹介冊子



社会共生実習
Webサイト

問い合わせ先：社会学部教務課 社会共生実習サポートデスク
TEL 075-585-7672 E-mail co-ex@ad.ryukoku.ac.jp

※各種変更する場合がございますが予めご了承ください。